

令和 8 年 7 月

第 7 回和光市教育委員会定例会会議録

和光市教育委員会

令和 8 年 第 7 回 和 光 市 教 育 委 員 会 定 例 会 日 程

令和 8 年 7 月 2 2 日（水曜日）午後 1 時 3 0 分開会

日程第 1 会議録署名委員の指名について

日程第 2 教育長の報告

日程第 3 付議案件 なし

日程第 4 協議・報告事項

（1）朝霞地区教育委員会連合会視察研修先について

（2）令和 6 年和光市議会 9 月定例会において否決となった議案（追認）への対応について（非公開）

日程第 5 その他（教育委員諸報告・委員質問・事務局報告など）

出席委員（５名）

教育長	石 川 毅
教育長職務代理者	牧 江利子
委 員	山 田 実
委 員	天 内 綾
委 員	西 谷 一 晃

欠席委員（なし）

議事参与者

教育委員会事務局教育部長	松 戸 克 彦
〃 次長兼教育総務課長	大 塚 欣 也
〃 次長兼学校教育課長	辻 英 一
〃 生涯学習課長	細 野 千 恵
〃 スポーツ青少年課長	黒 田 繁
〃 教育総務課主幹	大 塚 洋 文

傍聴人（１名）

開会 午後 1時30分

○石川教育長 皆さん、こんにちは。

20日の日に梅雨が明けて、連日暑い日が続いていますが、市の小中学校は7月17日に1学期の終業式を終えて、夏休みに入りました。こどもたちには有意義な夏休みを過ごしてほしいと願っています。

それでは、次第に従って進行してまいります。

◎会議録署名委員の指名について

○石川教育長 日程第1、会議録署名委員の指名について。

第7回の署名委員は天内委員をお願いいたします。

◎教育長の報告

○石川教育長 日程第2、教育長報告をいたします。

資料1を御覧ください。

1日水曜日、インフォメーションシェアリングに出席をしました。

3日金曜日、埼玉県都市教育長協議会に出席をいたしました。

5日日曜日、朝霞地区バレーボール大会を視察いたしました。

6日月曜日、定例校長会議を開催し、午後、市長協議を行いました。

7日火曜日、第3回南部教育長会議・教育長協議会に出席をいたしました。

8日水曜日、定例教頭会議を開催し、午後は、管理職選考に係るヒアリングに出席をいたしました。

10日金曜日、令和8年度第1回社会教育委員会会議に出席をし、夕方、夏の市内全域一斉パトロールに参加をいたしました。

14日火曜日、第1回公民館運営審議会に出席をいたしました。

15日水曜日、インフォメーションシェアリングに出席をいたしました。

16日木曜日、政策会議に出席をし、午後は、同和対策推進会議に出席をいたしました。

21日火曜日、学校経営研修会を開催いたしました。

22日水曜日、本日ですが、午前中にインフォメーションシェアリングに出席をし、現在、定例教育委員会を行っているところです。

23日木曜日、第1回文化財保護委員会に出席をいたします。

26日日曜日、日本の歌で結ぶ「和」のコンサートを参観いたします。

27日月曜日、朝霞班小学校長会全体研究協議会講演会に出席をいたします。

29日水曜日、インフォメーションシェアリングに出席をいたします。

31日金曜日、同盟市町村交渉に出席をいたします。

以上になります。

◎付議案件

○石川教育長 日程第3、付議案件。

本日の付議案件はありません。

◎協議・報告事項

○石川教育長 日程第4、協議・報告事項。

本日の協議・報告事項は2件になります。

初めに、(1)朝霞地区教育委員会連合会視察研修会について説明をお願いします。

○大塚次長 それでは、(1)朝霞地区教育委員会連合会視察研修会について説明させていただきます。

資料2-1を御覧ください。

本資料につきましては、前回の定例会において協議いただきました視察研修の候補先について、改めて視察候補を情報収集したものになります。

視察研修の候補につきましては、前回の会議で不登校対策や地域コミュニティにおいて連携や活用されている例。施設の様々な利活用、例えば夏場の避暑や災害地の避難場所といった複合的な目的において利用されている施設。土地がないところ、狭いところで工夫されている施設。個人の居場所や多世代が集える場所などといった御意見をいただきました。それを踏まえつつ、4市の教育長及び教育委員の皆様が各市で参考になるものを検討いたしました。

①につきましては、学校教育の先進事例をターゲットとして、渋谷区の学びの多様化学校「けやき教室」と、次期学習指導要領に向け文科省が主導する教育現場における生成AIの適切な利活用と実践事例の創出の場で、パイロット事業の実施校として指定されている千代田区立九段中等教育学校を挙げさせていただきました。

②につきましては、狭い面積を有効活用した施設、様々な機能を複合化した文教施設、多様な世代が集える場所をデザインされた施設、そういった視点で、前回までに候補として挙げた施設を絞り込みつつ、追加で昭島市の教育、福祉の様々な機能を廃校となった小学校跡地を利用した複合施設、アキシマエンスを追加してございます。

資料の2-2から2-5までは、②の4つの施設のホームページの資料となっています。

学校教育に係る視察先と複合的な目的で利用されている文教施設を1つずつ視察先とすることを提案させていただきます。

なお、スケジュール調整においては、当方の視察を受け入れていただけない場合もございますので、ピンポイントで選定するのではなく、この資料をベースに優先順位を定めて調整をさせていただきたいと考えております。

今回はこの案について御協議いただきたいと思います。

以上、よろしくお願いいたします。

○石川教育長 それでは、説明が終わりましたので、御質問、御意見等ございましたら、よろしくお願いいたします。

いかがでしょうか。

○山田委員 和光市として推薦するところを出してきたわけですね。

○石川教育長 はい。

正式には8月25日です。

○大塚次長 はい。朝霞地区連合会の会議の中で報告することを考えております。

○石川教育長 前回、皆さんからいただいた御意見を基に事務局のほうで考えた案ということですが、①については、4市においても共通する内容ということで、ただ、九段中等教育学校についてはまだ分からないんですよね。

○大塚次長 はい。一応この学校については、ホームページで視察の問合せフォームをつくられていましたので、そちらのほうに、こちらの視察の意図について連絡をして、可能かどうか確認しているところですが、まだ返答が来ておりません。

○石川教育長 渋谷区のけやき教室は、学びの多様化学校ということですがけれども、独自のカリキュラムで授業を展開されているということですので、なかなか学校に行きづらいお子さんなんかも、独自のカリキュラムによって来られるようになっているというふうな事例もあるということですので、視察する上で参考になるかなというふうに

思います。

○山田委員 指導要領にとらわれずというところが。

○石川教育長 以前、学びの多様化学校の方の話を聞いたことがあるんですが、独自のカリキュラムというのは、かなり編成が難しいと聞いています。こどもたちの実態にも合わせなければいけませんし、かといって、その学校を卒業した後の自立の保障もしていかなければいけないということで、かなり編成するのは困難なんですという話は聞いたことがあります。そういった意味では、市内の小中学校にも取り入れられるものがあれば視点としてはいいですね。

○山田委員 私もけやき教室のほうがいいかなとは思っています。

○石川教育長 ほかにいかがですか。

牧委員、どうですか。

○牧委員 私も渋谷区のほうがいいなって思いました。枠にとらわれずとか、個別のペースとか、全体じゃなくて個々に目を向けているなという感じがして、見たいですね。

○石川教育長 天内委員はどうですか。

○天内委員 そうですね、1番であれば、自分も渋谷区のほうがいいのかなとは思ったんですが、A I もすごく大事というか、これから付き合っていく上で知っておいたほうがいいのかなと思うんですけども、やはり人と向き合うときにどういうやり方があるのかなという視点があるのほうがいいかなとは思いました。

2番のほうを幾つか挙げていただいたのを送っていただいた資料とかも見てはいたんですけども、図書館だとか、人が集うとか、探究というか、自分の知識を高めるためにとか、いろいろな目的で集まれる場所がそろっているなとは思ったので、いずれにしても、それぞれに参考になる箇所があるんじゃないかなというふうには思います。

○石川教育長 西谷委員はいかがですか。

○西谷委員 1番のほうに関しては、A I に関してはこれからのことでありまして、まだ機会があるのかなと思いますけれども、けやき教室に関しては、ここでしか得られない情報が得られるのではないかなという感じはいたします。

2番に関しては、ちょっと甲乙つけ難いところがありますけれども、アキシマエンスですか、ここの辺がどれぐらい耐震性とか、そういったところで廃校をどうやって使っているのかなというところの興味はちょっとあったんですけども、以上です。

○石川教育長 ありがとうございます。

今、①については、けやき教室のほうということで委員の皆さんの御意見があったかなと思うんですが、2番についてはあまり絞り込まないほうがいいですか。

○大塚次長 御意見で絞り込んでいただいても大丈夫です。

○石川教育長 大丈夫ですか。

○大塚次長 何かこの中で特に見たいところがあれば、先ほども申し上げたとおり調整で、もしかしたら日程によっては、お受入れいただけないケースもあるかと思うので、方法としては、どれも問題なければ、どれから順番に選んでいったほうがいいのかみたいところを御意見いただければ、その順番に、優先順位を踏まえて調整をさせていただきたいというふうに考えています。

○山田委員 1日の中で移動していくわけですから、1のほうが渋谷区のほうに決まったとしたら、それにある程度合わせて日程を決めたほうがいいかなということですね。

○大塚次長 もし横並びということであれば、日程を見て、こちらのほうで調整をさせていただいて、この中から選ばせていただくという形を取らせていただければと思います。

○石川教育長 よろしいですか。

(「はい」の声あり)

○石川教育長 では、よろしくお願いいたします。

それでは、次に、(2) 令和6年和光市議会9月定例会において否決となった議案(追認)への対応については、忌憚のない御意見を交換したいために非公開としたいと思いますが、非公開に当たっては出席者の3分の2以上の方の賛成が必要になりますけれども、本件は非公開とするということですのでよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○石川教育長 ありがとうございます。

それでは、令和6年和光市議会9月定例会において否決となった議案(追認)への対応については非公開とするため、後ほど関係者以外の方の退席後に行いたいと思います。協議・報告事項は以上になります。

◎その他(教育委員諸報告・委員質問・事務局報告など)

○石川教育長 続いて、日程第5、その他。

教育委員の皆様より諸報告があれば、この場でお願いいたします。何かございますでしょうか。

天内委員、どうぞ。

○天内委員 直接こどもたちの教育というところではないんですけれども、ちょっと御紹介したいものがあって、資料のほうを持ってきました。配付できていなくて申し訳ない、後ほどもし興味あるようでしたら、配付いただければと思います。

1つが、こちらの災害医療とか、災害の医療現場、事故が起こったところで、こういった職業の人たちがどういったことをして人命救助をしているのかというのを疑似体験できるボードゲームがあります。こちらはアングラというボードゲームなんですけれども、和光出身の方で、朝霞に事務所を構えられている方が会社と一緒につくったもの。大阪のほうにいる救命救急の先生方と話をしながらつくったものなんですけれども、今日、アメリカのほうで、世界のボードゲームとか、あといろいろなゲームの表彰式があって、そこに行ってきたものになります。

ボードゲームのいろいろなカテゴリーがあるんですけれども、そのボードゲームのところで世界で3つだけ選ばれたものの1つに選ばれていて、シリアスゲームと呼ばれるジャンルみたいなんですけれども、社会的な問題に対してアプローチするようなものがそこの中には入ってくるということで、世界に旅立ったゲームということでちょっと紹介させてもらえたらなと思って資料等をお持ちしました。

持ってきた理由というのは、和光の方というのものもあるんですけれども、キャリアをデザインしていくに当たって、こどもたちが知らない世界というのを少しでも垣間見える機会があったらいいんじゃないかなと思っての御紹介になります。

やはり自分がけがしたときとか、病院にかかってというところはあると思うんですけれども、実際に仕事に就かれている方というのを身近で感じるということとか、こういったことをやって問題を解決しようとしているのかに触れる機会がない中で、こういったゲーム、1回やらせてもらったことがあるんですけれども、最初全然助けられなくて、ばんばん人が助けられませんが、終了ですみたいな感じでなるようなもので、警察だとか、お医者さんであったりとか、治療する人だったりとか、いろいろな方が関わって回っているんだよというのを知るいいきっかけになるなと思ったので、ちょっと御紹介させていただきました。

もう一つなんですけれども、こちらもちっと自分が参加したものにはなるんですが、朝霞の図書館で地域の安全・安心マップをつくりましょうというワークショップがあって参加してきました。

こちらは、自分が歩いてフィールドワークをして、消防車が来たときに水をくむところはどこにあるのかとか、あと消火水栓はどこにあるのかとか、そういった災害があったときだったり、事故に遭ったときに子どもを守る家はどこにあるのかとか、そういったものを身近なところで知っていくというきっかけづくりとしてやられていたので、もし機会があったら、和光市のほうでもこういった周りのことを知るということをフィールドワークとして企画するのはどうかなと思って御紹介させていただきます。

○石川教育長 2つ目はすごいですね。

○天内委員 ありがとうございます。そうですね。

○山田委員 ちょっと内容が消防関係とかそういうのが入っていないですけども、でも、トータルでいろいろなところを子どもたちと一緒に見るというのは大事な、身近なところを見るというのは大事ことなので、いいと思います。

○天内委員 大人の人が最初に下見としてまちを歩いたときに、見つけられなかったものを子どもたちが見つけたりするんですよね。視点が違っていたりとか、目立つところに、下のほうにあったりすると、どうしても大人が全然気づかないということもあったりするので、いい気づきになるなと思いました。

○山田委員 私たちやっているのは、防犯が主になっているんです。交通安全はあるんですけども、やはり子どもたちは事故に遭うケースというのが一番心配なので、防犯上も重要なんですけども、そういった一緒に歩いて自転車で停止するところ、ここは停止しなきゃいけないとか、そういうのをやはりみんなで確認しながら安全な生活をするというのが重要なことかなと思います。

○天内委員 そうですね。

○石川教育長 ほかで活動されている様子を見比べていくこともすごく大事ですね。

○天内委員 何かちょっと遠い感じがするんですよね。子どもたちが防犯であったりとか、ハザードマップとか、いろいろ市のほうで御用意していただいているものがあるんですけども、どうしても他人事になりがちな部分があるので、そういったところを一度振り返る機会になるかなと思いました。

○石川教育長 ありがとうございます。

ほかにいかがでしょうか。

○山田委員 これ3年、実証実験をやりまして、電気通信大と子ども・みらい・わこうでながら見守りというものを行ってきました。6月30日から和光市と子ども・みらいが協

力して電気通信大と一緒に正式にスタートしたんですけれども、ふだんの生活の中でスマートフォンを使って地域の危険な箇所を歩いてもらおうと。そこに到達するとポイントがもらえるというゲーム感覚のアプリなんです。市内に本当に300以上のポイントが今あって、本当に散歩していてポイントに行くと、わこうっちがGPSで動くんですけれども、わこうっちが倒れたり、うちわを出したりとか、わこうっちも段階的にポイントを重ねていくと進化できるようになっています。そういう楽しんでいただきながら見守り活動をしていただくということなので、ぜひ和光市がやっているの、職員の方はもちろん登録していただいて、まだかもしれないですけども、ぜひお願いします。

こどもだけでなく、お年寄りとかいろいろな方の見守りにもつながっていきますので、こういうことをやっているということだけで防犯にも抑止力にもなってくると思いますので、たくさんの方の御参加をしていただくようお願いしたいと思います。

○石川教育長 ほかにいかがでしょうか。よろしいですか。

(発言する者なし)

○石川教育長 それでは、事前に委員の皆様より御質問いただいていないということですので、次に事務局からの諸報告に移りたいと思います。

○大塚次長 すみません、教育総務課から諸報告をさせていただきます。

当課からは2点報告させていただきます。

まず、1点目ですが、令和8年度予算において交通指導員の熱中症対策としてファン付ベストを購入し貸出しをしております。いつもは蛍光色のベストを着ていらっしゃると思いますが、今回お渡ししたファン付ベストはグレーの色となっております。着用は任意のため、着用しないケースもございますが、指導員の方を見かけられた際には、ぜひ御確認いただければと思います。

2点目については、令和7年度の点検評価報告書案の確認と御意見を提出いただきまして、どうもありがとうございました。学識経験者からもいただいた意見がございまして、そちらと併せて報告書の最終版を調整する際の参考とさせていただきました。

これから最終版を学識経験者にお渡しをして、提言をいただき、それを踏まえて今後の取組を記入し完成する形となります。皆様からいただいた意見につきましては、取りまとめまして、委員の皆様にもメールにてフィードバックさせていただきますので、よろしく願いいたします。

教育総務課からは以上となります。

○石川教育長 続けて、学校教育課、お願いします。

○辻次長 学校教育課です。

1学期の17日、先週ですね、終業式がございまして、18日から8月30日まで、ちょっと長めの夏季休業に入りました。小学校、この時期、連日、林間学校に出発しているところですけども、今のところ、いずれの学校も、体調不良等でお休みとかそういうのはありますけれども、順調に行っているところです。

ちょっと暑さが心配になるところですが、いずれも行くところは、結構山のちょっと標高の高いところということと、そうはいっても、活動、今までのとおりみたいなのところも、難しいところもありますので、そのあたりは内容もいろいろ配慮してなさっているところは確認しております。

熱中症のところについては、前回もいろいろと指導もいただいたところですが、今週に入ってから特にこのような感じで、連日、警戒アラートのほうも出ているところです。一応学校のほうには、まず小学校のほうは、今、授業はないんですけども、特に校庭に遊びに来ちゃうようなところに対しては、これはぜひ学校のほうの大人の目で、やはり来ているようであれば声をかけて、もう今はおうちに帰ろうとか、そのあたりはきちんと声をかけるようにというふうな感じで、中学校のほうは部活動等がありますので、その活動については、運動部もそうですけれども、登下校のことを考えると、文化部も含めて、ケアを含めて指導をしっかりやるようにというふうなことで確認しておりますので、今後、まだ暑い日が続くところがありますから、そのあたりずっとケアできるようにしていきたいと思っております。

学校教育課からは以上です。

○石川教育長 生涯学習課、お願いします。

○細野課長 生涯学習課は夏休みの事業についてです。

夏休みに入り、生涯学習課、公民館、図書館恒例の子ども大学3年目になる夏フェスのほかにも、電気工作や鯉節削り、和楽器体験のような講座ですとか、あとは図書館での宿題教室といった取組をします。

また、公民館では、空いているお部屋をこどもたちに開放して自習室として提供いたします。

こどもたちの居場所の一つとして使っていただければということと、今年度は文化財担当でも、子ども歴史講座として、縄文時代や弥生時代の和光市の遺跡について学んだ

後に土器を作るといった体験も含めた講座を実施する予定です。

こどもたちの楽しい夏休みの学びに繋がればと考えております。

以上でございます。

○石川教育長 スポーツ青少年課、お願いします。

○黒田課長 スポーツ青少年課からは3点御報告いたします。

まず、1点目は、和光市総合体育館及び和光市運動場の官民連携事業による大規模改修に向けたサウンディング型市場調査の進捗についてでございます。

先月の定例教育委員会では、12社から申込みをいただいて、対話調査を開始したことや大規模改修後の効果的かつ効率的な管理運営手法についても有益な御提案をいただくなど、民間事業者の関心は非常に高い状況であると御報告させていただきました。

現在、公表内容について民間事業者側と調整を行っておりまして、7月末には公表できるよう準備を進めております。公表までにしばらくお待ちいただけますようお願いいたします。

2点目につきましては、十日町市とのサッカー交流事業の開催についてでございます。

この事業は、和光市が防災協定を締結している十日町市と、サッカーを通じて少年少女の心身の健全な育成や相互の親睦交流を図ることを目的としまして、夏と春に実施しているものでございます。

夏の交流会は、十日町市の当間多目的グラウンド、通称クロアチアピッチといいますが、けれども、こちらで7月25日と26日、今週末の2日間予定しております。和光市からは和光市少年サッカー連盟の5チーム、十日町市からは十日町市サッカー協会の3チームが参加して、リーグ戦として試合を行います。

3点目は、夏季スポーツ大会の開催についてです。

この事業は、青少年育成和光市民会議主催によりまして、健全な青少年団体及びグループの育成を図るための活動として、ドッチボール大会を実施しているものでございます。今年度は8月22日に総合体育館のメインアリーナにて行います。青少年を育てる会に所属している小学生も優先してチーム編成行い、低学年、高学年合わせて12チーム、148人の小学生に参加いただいて、大会を開催いたします。

スポーツ青少年課からの報告は以上となります。

○石川教育長 何か質問ありますか。大丈夫ですか。

(「はい」の声あり)

○石川教育長 それでは、次回の定例教育委員会の日程について説明をお願いします。

○大塚次長 次回の定例教育委員会の日程について報告します。

令和8年第8回定例教育委員会は、8月26日13時30分から、場所は603会議室で開催いたします。

○石川教育長 それでは、第7回教育委員会定例会の公開の会議をここまでとさせていただきます。

この後、非公開議案がありますので、よろしくお願いいたします。

閉会 午後 2時01分

第 7 回定例会会議録署名者

教 育 長

会議録署名委員